

円高・エネルギー制約対策のための先端設備等投資促進事業

平成24年度補正予算要求額 2,000億円

経済産業政策局 03-3501-1560
製造産業局 03-3501-1689
商務情報政策局 03-3501-2964

事業の内容

事業の概要・目的

- 円高やエネルギー制約を克服するとの観点から、産業競争力強化・空洞化防止に向け、最新設備・生産技術等の導入を支援するために出融資等の金融支援を行うことに加え、設備投資に係る費用の一部を補助する。

条件（対象者、対象行為、補助率等）

- 対象：
 - ・エネルギーや原材料の効率性を高める最新設備
 - ・付加価値を大幅に向上させる製品を専用で製造する生産技術
- 要件：以下の①～③を満たすこと
 - ①海外展開の蓋然性が高いこと
 - ②生産性を向上させる最新設備等であること
 - ③全国・地域への高い外部経済性が発生すること

国



民間団体等*

※基金造成



民間企業等

補助

補助

事業イメージ

1. エネルギーや原材料の効率性を高める最新設備

例) 当該設備を使用して製造された製品が世界トップシェアを獲得するために必要な世界最高水準の生産性の製造設備

- ー発電プラントや航空機などで使われる高品位チタンを、極めて短い工程で大量生産できる大型溶解炉
- ーテレビ・スマートフォンなどのディスプレイに不可欠な液晶フィルムの原料を使用済み蒸気の再利用を行うことで大幅な効率向上を実現する製造設備等

2. 付加価値を大幅に向上させる製品を専用で製造する生産技術

例) 高付加価値なコア部品・素材を生産する製造設備

- ー厳しい温度・圧力などに対する耐久性が求められる航空機部品の製造に不可欠な熱処理装置
- ーデジタルカメラ・スマートフォンなどの撮影画像の高品質化に不可欠な電子部品の製造のための薄膜基板加工装置等

